CORONA

コロナルームエアコン
（冷房専用セパレートタイプ）

取扱説明書

室内ユニット

シー エス　ジー

CS-229G

室外ユニット

シー オー　ジー

CO-229G

このたびは、コロナルームエアコンをお買いあげいただきましてありがとうございました。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、それぞれの性能を十分にお心得になったうえで正しくご使用ください。
なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」とともに大切に保管してください。

もくじ

1 安全上のご注意（必ずお守りください）

■お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味はつぎのようになっています。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生の可能性があるもの。

絵表示の例

⚠記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な行為の指示）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け時のご注意

⚠警告

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水もれや感電・火災の原因になります。

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、発熱による火災の原因になります。

アース(接地)を確実におこなう

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

⚠注意

設置場所によっては漏電しゃ断器の取り付けが必要

取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。

可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一ガスがもれてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

ドレンホースは、確実に排水するように配管する

不確実な場合は屋内に水もれし、家財などをぬらす原因になることがあります。

移設・修理時のご注意

⚠警告

修理は、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

エアコンを移動再設置する場合などは、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に相談する

据え付け不備があると感電・火災などの原因になります。

安全に使っていただくためのご注意

⚠警告

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。

運転中に、電源プラグを抜いて停止しない

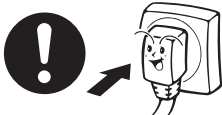
感電や火災の原因になります。

●据え付けに関する詳細については12ページの「据え付け」の項目をごらんください。
●修理については、13・14ページの「このようなときには」や「修理・保証」の項目をごらんください。

安全に使っていただくためのご注意

⚠警告

電源プラグは、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
コンセントにがたつきがある場合は、お買いあげの販売店または専門業者に相談してください。

エアコンが冷えない場合は冷媒のもれが原因のひとつとして考えられるので、お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に相談する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。
冷媒は通常もれることはありませんが、万一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒な生成物が発生する原因になります。

長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

電源コードの途中での接続、延長コードの使用、タコ足配線はしない

感電や発熱・火災の原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き修理を依頼する

異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。
お買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に依頼してください。

電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、加熱や加工したりしない

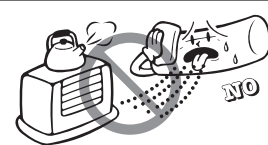
電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。

⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを引っ張って抜かない

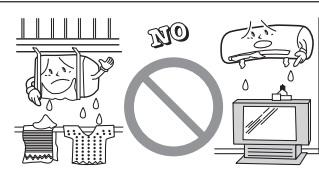
芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

エアコンの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

特殊用途には使用しない

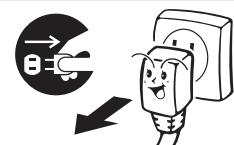
食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。
食品の品質低下などの原因になることがあります。

室内外ユニットの下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

燃焼器具と併用するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足により不完全燃焼の原因になることがあります。

お手入れのときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグも抜く

内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。

長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下・転倒につながり、ケガなどの原因になることがあります。

長期間使用しない場合は電源プラグを抜く

ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せない

漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。

吸込口や吹出口をふさがない

能力低下や故障の原因になることがあります。

エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない

転倒などケガの原因になることがあります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。

2 各部のなまえとはたらき

本体表示部

運転ランプ

運転中、常に点灯します。

ドライランプ

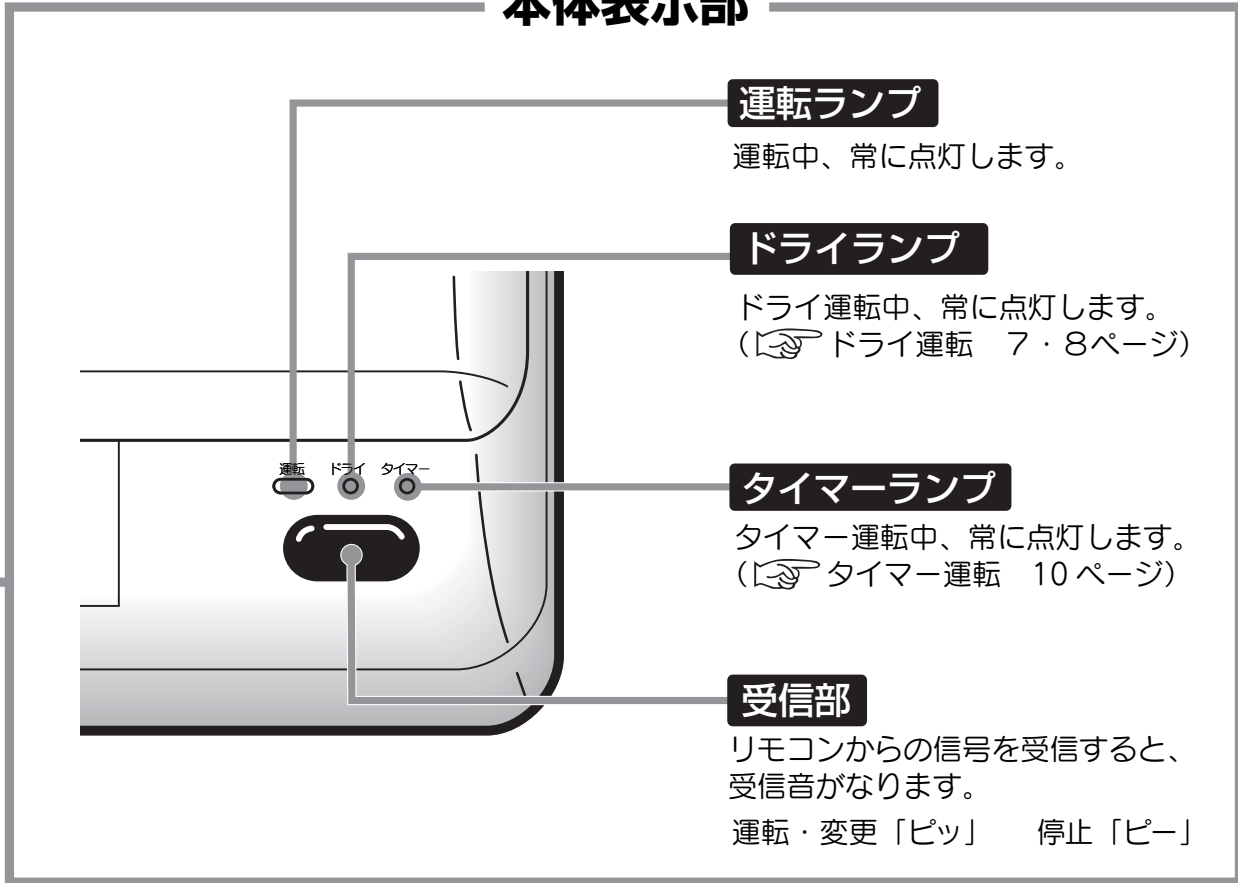
ドライ運転中、常に点灯します。
（☞ ドライ運転　７・８ページ）

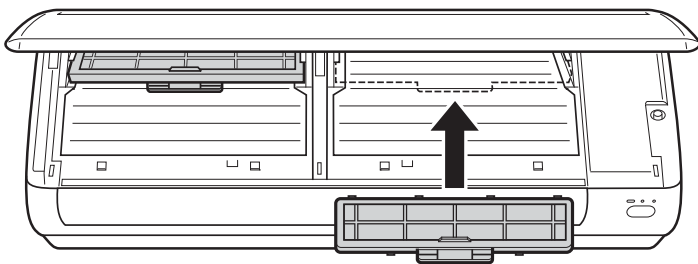
タイマーランプ

タイマー運転中、常に点灯します。
（☞ タイマー運転　10 ページ）

受信部

リモコンからの信号を受信すると、
受信音がなります。

運転・変更「ピッ」　　停止「ピー」

空気清浄フィルター・マルチクリーンフィルター(別売)

用途に応じて別売の空気清浄フィルターまたはマルチクリーンフィルターを取り付けることができます。
お近くの販売店でお買い求めください。

●フィルター取り付け場所は２カ所あります。
お好みで１枚または２枚を取り付けてください。
（１枚取り付けの場合は、左右どちらに取り付けても
かまいません）

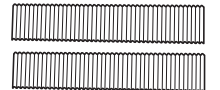
ご注意

■空気の汚れ度合いによっては有効期間以内でも効果がなくなります。
■汚れたフィルターは洗って再使用することはできません。
■マルチクリーンフィルターは、一酸化炭素や有毒ガスを除去する成分はありません。

別売品

【空気清浄フィルター】交換の目安：約3カ月

静電気の粒子吸引力により、空気中のタバコの煙やダニのフン、花粉、ちりやほこりなどをキャッチします。

枠付きフィルター　２枚セット
型式 ： CSH-MF2S

交換フィルター　２枚
型式 ： CSH-MF2

【マルチクリーンフィルター】交換の目安：約3カ月

ダニやスギ花粉などを捕集・分解します。
さらに脱臭・除菌・空気清浄効果もあります。

枠付きフィルター　１枚セット
型式 ： CSH-AF1S

交換フィルター　１枚
型式 ： CSH-AF1

取り付け方法について詳しくは、別売品に添付されている説明書をごらんください。

⚠注意

**フィルターを取り付けるときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。**

3 リモコンのなまえとはたらき

送信部

7m以内から本体に向けて操作をしてください。

風量設定ボタン

☞ 手動運転 8ページ

タイマー切換ボタン

「連続運転」「切タイマー」「入タイマー」の切り換えをおこないます。

☞ タイマー運転 10ページ

タイマー時間切換ボタン

1時間から12時間まで1時間単位でタイマー時間の切り換えをおこないます。

☞ タイマー運転 10ページ

リセットボタン

☞ リモコンご使用の前に 6ページ

運転切換ボタン

「自動」「冷房」「ドライ」「送風」の順番で運転の種類を切り換えます。

☞ 自動運転 7ページ

☞ 手動運転 8ページ

温度設定ボタン

Ⓐ 設定温度を高く（30℃まで）

Ⓥ 設定温度を低く（20℃まで）

することができます。自動運転のときは受けつけません

☞ 手動運転 8ページ

運転/停止ボタン

CORONA

入切

自動 強風 弱風 微風

自動 冷房 ドライ 送風

風量設定　タイマー（時間）　温度設定　運転切換

運転/停止

液晶表示部

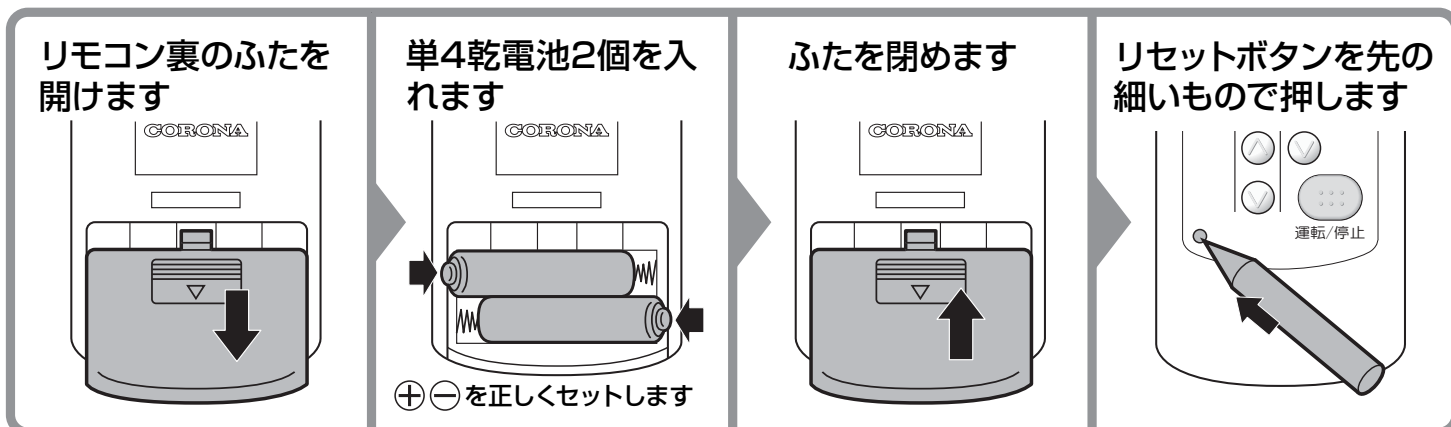
※説明のため全部表示した状態にしてあります。

ご注意

- ■室内ユニット受信部とリモコンの間にカーテンなど信号をさえぎる物があると、リモコンの信号を受付けません。
- ■室内ユニット受信部に直射日光があたっていると、リモコンの信号を受付けない場合があります。
- ■電子瞬時点灯方式またはインバータ方式の蛍光灯がある部屋では、リモコンの信号を受付けない場合があります。このようなときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- ■リモコンを投げたり、落としたりしないでください。また、水などをかけたりしないでください。
- ■エアコンは室温センサにより、設定温度にあわせて運転します。
  - ▪室温センサは室内ユニット周辺の温度を感知していますので、お部屋の温度計とは一致しないことがあります。
  - ▪室内ユニットに直射日光やすきま風があたっていたり、他の光熱器具の影響を受けている場合は、室温センサが正確に作動しません。

4 リモコンご使用の前に

お使いになる前に付属の乾電池をリモコンに入れてください。

リモコン裏のふたを開けます	単4乾電池2個を入れます	ふたを閉めます	リセットボタンを先の細いもので押します
	⊕⊖を正しくセットします		

乾電池の交換時期	■液晶表示部がうすくなってきたら、電池が消耗してきています。 新しい乾電池に交換してください。
使用乾電池	■単４形（UM-4）1.5V　２個

お知らせ

■通常のご使用で乾電池の寿命は約１年です。
■付属の乾電池は最初に使用するときのためにご用意しているものですので、１年未満で消耗することがあります。

ご注意

乾電池は誤った使いかたをしますと液もれや破れつすることがありますので、つぎの点について特にご注意ください。
■新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
■充電式電池は寸法・性能などに、一部異なる部分がありますので使用しないでください。
■長期間使わないときは、乾電池をリモコンから取りはずしておいてください。

5 リモコンが使えないとき

リモコンの電池が切れたり、リモコンをなくしたりしたときに、応急的に運転・停止ができます。
運転の内容は自動運転です。（応急自動運転）

パネルを開けます

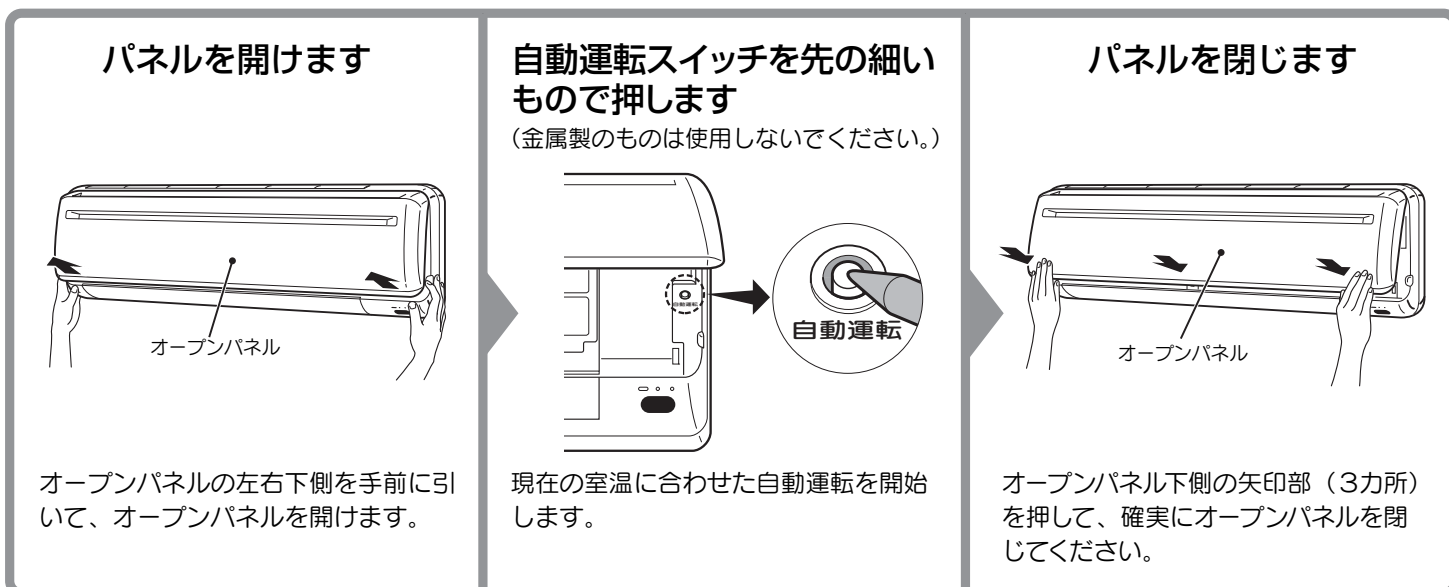
オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを開けます。

自動運転スイッチを先の細いもので押します

（金属製のものは使用しないでください。）

現在の室温に合わせた自動運転を開始します。

パネルを閉じます

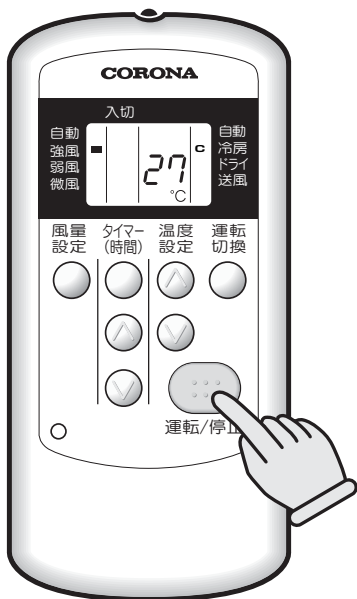
オープンパネル下側の矢印部（3カ所）を押して、確実にオープンパネルを閉じてください。

ご注意

■自動運転スイッチで運転を開始したときに停止させる場合は、再度自動運転スイッチを押して停止させてください。

6 自動運転

エアコンが、運転開始時の室温に応じて冷房・ドライ・モニタリング送風のいずれか１つを自動的に選んで運転を開始します。

運転/停止ボタンを押します

●リモコン表示部と室内ユニットの運転ランプが点灯し、運転を開始します。

「自動」以外の運転モードが選択されている場合は…運転切換ボタンを押し「自動」を選びます

●運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。

エアコンが自動的に選ぶ運転の内容

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度	風　　量	動　作　・　特　徴
28℃以上のとき	冷　房	26℃	自　　動	■室温が設定温度より低くなると送風に切り換わります。
26℃～28℃未満のとき	ドライ	25℃	微　　風（表示は自動）	■室温が設定温度より低くなると停止します。
24℃～26℃未満のとき	ドライ	23℃	微　　風（表示は自動）	■室温が設定温度より低くなると停止します。
24℃未満のとき	モニタリング送風	―――――	微　　風	■室温が変化して、ドライを選択するまで続けます。

ご注意

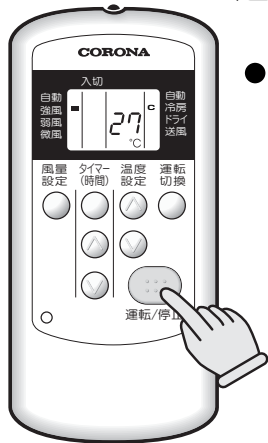
■自動運転の場合、設定風量・設定温度の変更はできません。
運転内容がお好みに合わないときは、手動運転に切り換えて風量・温度を調節してください。
（☞ 手動運転のしかた　8ページ）

お知らせ

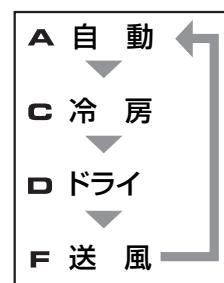
■自動運転の場合、表示部に設定温度は表示されません。
■室温が変化すると、モニタリング送風→ドライ→冷房に自動的に切り換わることがあります。
ただし、冷房→ドライ、ドライ→モニタリング送風モードには切り換わりません。

7 手動運転（冷房・ドライ・送風）

冷房・ドライ・送風を選んで、温度や風量を細かく調節できます。
一度セットすると、次回からは運転 / 停止ボタンを押すだけで同じ内容の運転ができます。

運転/停止ボタンを押します

●リモコン表示部と室内ユニットの運転ランプが点灯し、運転を開始します。

運転切換ボタンを押し、運転の種類を選びます

●運転切換ボタンを押すと、つぎの順番で運転の種類が切り換わります。

風量を変えたいときは……

風量設定ボタンを押します

●風量設定ボタンを押すと、つぎの順番で風量が切り換わります。

●風量「自動」では室温に応じ風の強さが自動的に変わります。

●ドライ運転のときは、風量「自動」を表示し微風で運転します。

●ドライ運転、および自動運転のときは、ボタンを押しても受付けません。

設定温度を変えたいときは…

温度設定ボタンを押します

● ∧ ボタンを押すと設定温度があがり、∨ ボタンを押すと設定温度がさがります。

●設置状況により、お部屋の温度計と一致しないことがあります。

●自動運転のときは、設定温度を表示しません。

●自動運転のときは、ボタンを押しても受付けません。

設定温度範囲とおすすめ温度

室温と外気温との差が大きくなりすぎると健康によくありません。おすすめ温度の範囲でのご使用が理想的です。

運転の種類	冷 房	ド ラ イ	送 風
おすすめ温度	26〜28℃	室温より1〜2℃低め	———
設定範囲	20〜30℃（1℃刻み）		

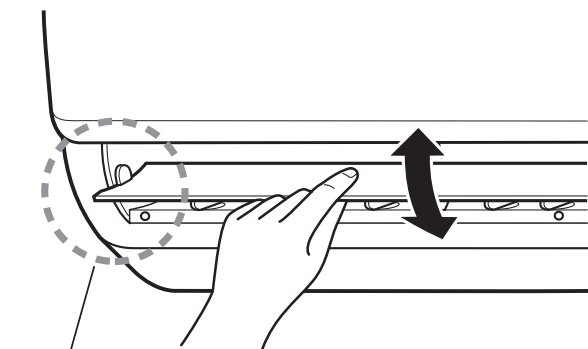
ご注意

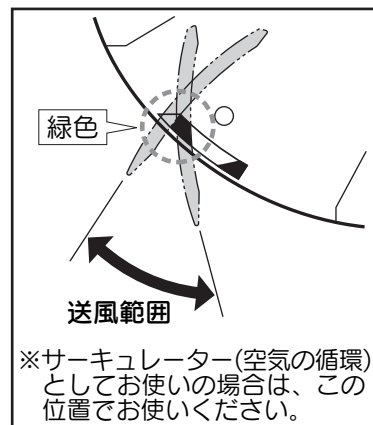
■リモコンは必ず本体に向けて操作してください。
■湿度が高いときに長時間冷房・ドライ運転をすると、エアコン吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
■ドライ運転時、室温が設定温度より低いときは停止します。

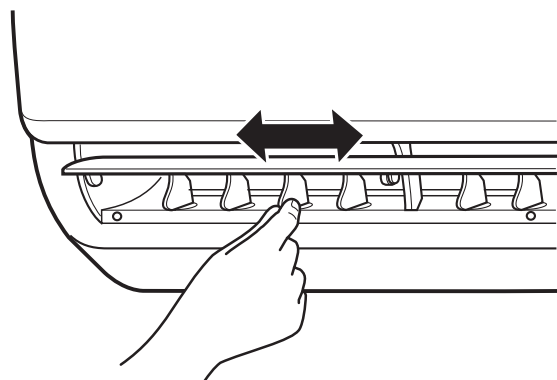
冷房シーズン終了時にはカビの発生をおさえるために、「送風」運転を 3〜4 時間おこない内部をよく乾燥させてください。

8 風向調節

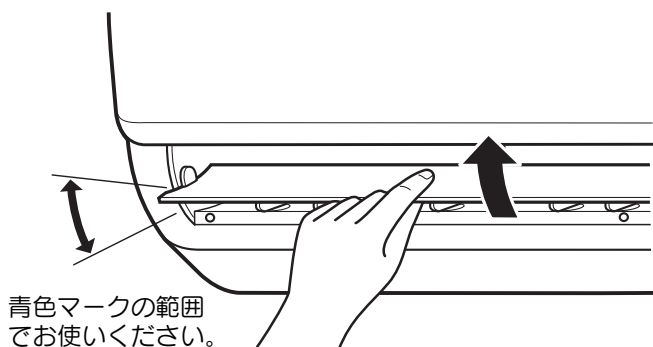
オートルーバータイプではありません。直接手で調節してください。

上下の調節

ルーバーの左右の端を持って調節してください。

■風向表示の内容

※サーキュレーター(空気の循環)としてお使いの場合は、この位置でお使いください。

左右の調節

左右風向グリルで調節してください。

左右風向グリルは左側・中央・右側それぞれ調節することができます。

冷房･ドライ運転時

お部屋全体に空気がいきわたるように、ルーバーを必ず青色マークの範囲でお使いください。

お知らせ

■冷房・ドライ効果をより高めるために、ルーバーは必ず使いわけてください。

■冷房・ドライ運転のとき

- ■長時間ルーバーを下向きにして運転しないでください。ルーバーの表面に露が付き滴下することがあります。
- ■湿度が高いときに左右風向グリルを大きく左右にわけて運転をすると、吹出口付近に露が付き滴下することがあります。

9 タイマー運転

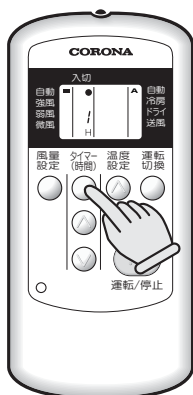
タイマーをじょうずに使って必要な時間だけ運転するようにしましょう。

切タイマー（運転 ➡ 停止）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

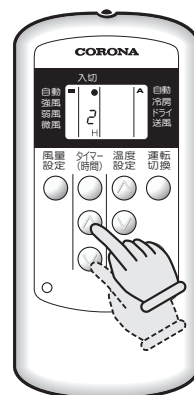
つぎの順番に表示が切り換わります。

「切」● を選択します。

※運転モードを確認してください。
※室内ユニットのタイマーランプの点灯を確認してください。

時間をセットします。

Ⓐ・Ⓥボタンを押してエアコンを停止させたい時間に合わせます。（表示の時間後にエアコンの運転を停止します。）

セット終了です。

※1時間から12時間まで1時間単位でセットできます。
※セット時間は記憶されます。

切タイマー運転をすると、通常の設定温度に対し右記のように設定温度を変更します。
おやすみ中は体温調節機能が低下しますので、冷えすぎのないように室温コントロールし、同時に電気代も節約することを目的としています。

切タイマー運転開始 1時間後の設定温度	切タイマー運転開始 2時間後の設定温度
約1℃高め	約2℃高め

（2時間後以降は、2時間後の設定温度と同じままとなります。）

入タイマー（停止 ➡ 運転）のセット

タイマー切換ボタンを押します。

つぎの順番に表示が切り換わります。

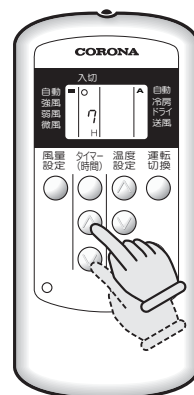
「入」○ を選択します。

※運転モードを確認してください。
※室内ユニットのタイマーランプの点灯を確認してください。

時間をセットします。

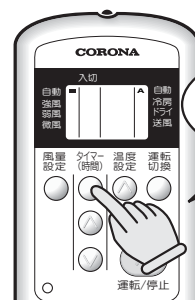
Ⓐ・Ⓥボタンを押してエアコンを運転させたい時間に合わせます。（表示の時間後にエアコンの運転を開始します。）

セット終了です。

※1時間から12時間まで1時間単位でセットできます。
※セット時間は記憶されます。

タイマーセットの 取消

再度、タイマー切換ボタンを押して連続運転にします。

「切」●タイマーのとき ▶ ●とタイマー時間の表示は消えます。（2回押し）
「入」○タイマーのとき ▶ ○とタイマー時間の表示は消え運転を開始します。

※室内ユニットの運転開始とタイマーランプの消灯を確認してください。
※運転を停止したい場合は、運転/停止ボタンを押してください。

切タイマーは2回
入タイマーは1回

ご注意

■タイマー運転中に停電があったときは、通電が再開したらタイマーを再度設定してください。
■電池交換をすると切タイマーは1時間、入タイマーは6時間の設定となりますので再度設定してください。

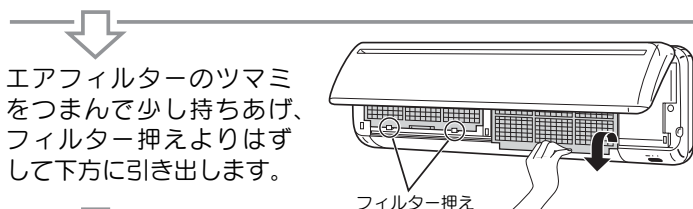
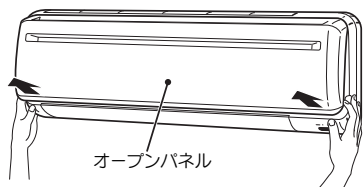
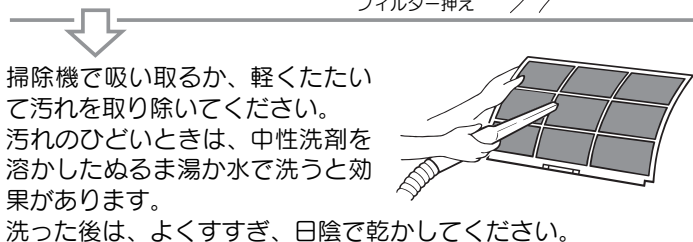
10 お手入れのしかた

⚠注意

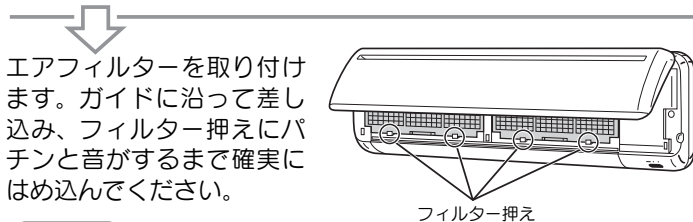
お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてからおこなってください。
内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。

室内ユニット内部の洗浄はお客様自身ではおこなわず、必ずお買いあげの販売店またはコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄をおこなうと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

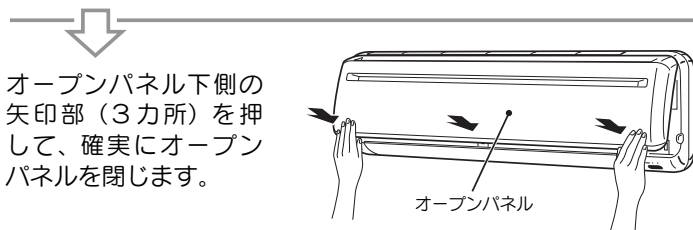
エアフィルターのお手入れ

オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを引きあげます。
さらにオープンパネルをあげて、"カクッ"と音がする位置（約 45°）に、とめることもできます。
（水平まで開き、上方に軽く持ちあげるとオープンパネルを取りはずすこともできます。）

エアフィルターのツマミをつまんで少し持ちあげ、フィルター押えよりはずして下方に引き出します。

掃除機で吸い取るか、軽くたたいて汚れを取り除いてください。
汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。
洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてください。

ご注意

エアフィルターが目づまりすると冷房効果が下がることがあります。２週間に一度はお手入れをしてください。

エアフィルターを取り付けます。ガイドに沿って差し込み、フィルター押えにパチンと音がするまで確実にはめ込んでください。

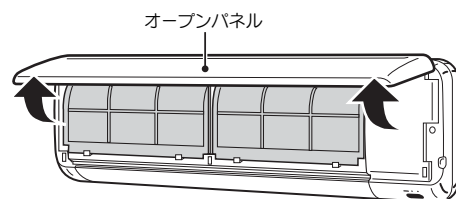
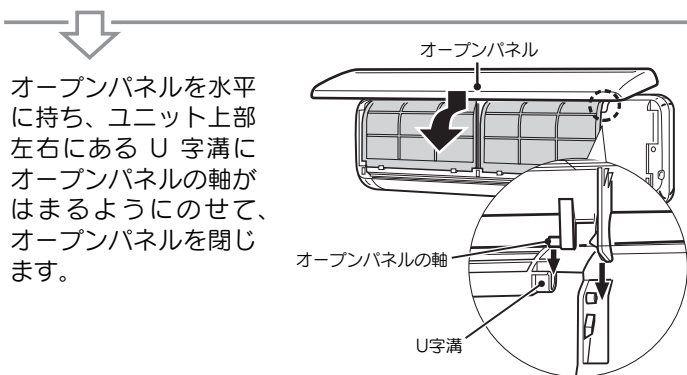
ご注意

エアフィルターを入れないで運転しますと、ほこりなどが内部に入り、故障の原因になります。

オープンパネル下側の矢印部（３カ所）を押して、確実にオープンパネルを閉じます。

長期間使わないとき

- ３～４時間ほど送風運転をして内部をよく乾燥させます。
- 運転を停止し、電源プラグを抜きます。
- エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けます。
- リモコンの電池を取り出します。

オープンパネルのお手入れ

オープンパネルの左右下側を手前に引いてオープンパネルを引きあげ、"カクッ"と音がする位置（約 45°）よりさらに上方に軽く持ちあげるとオープンパネルをとりはずせます。

- オープンパネルのお手入れには、スポンジや布などのやわらかい物を使用してください。
- 水洗いするときは、40℃以下のぬるま湯か水を使用してください。汚れがひどいときは中性洗剤を使用して洗い、洗剤を残さないようよくすすいでください。
  水洗いしたあとは、やわらかい布でふき取るか、日陰で乾かして、水分を十分に取り除いてください。

オープンパネルを水平に持ち、ユニット上部左右にある U 字溝にオープンパネルの軸がはまるようにのせて、オープンパネルを閉じます。

室内ユニット・リモコンのお手入れ

- 室内ユニットやリモコンはやわらかい布などでからぶきしてください。
- 汚れがひどいときは、40℃以下のぬるま湯か水でかたくしぼった布などでふいてください。
  絶対に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、化学ぞうきんなどは、変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

使い始めるとき

- 室外ユニットのアース線が断線したり、はずれていないか確認します。
- 室外ユニットの吸込口･吹出口がふさがれていないか確認します。
- 電源プラグを差し込みます。
- リモコンに電池を入れます。
  （☞ リモコンご使用の前に ６ページ）

11 省エネのためのじょうずな使いかた

エアフィルターの掃除はこまめに

エアフィルターの目づまりは、冷房能力を弱め、電気代がムダになります。
２週間に一度はぜひお掃除をしてください。
また、エアフィルターを付け忘れると、エアコン内部が汚れ、故障の原因になります。

風向調節をじょうずに

室温がむらにならないように風向を調節してください。冷風は上向きに吹き出すようにお使いください。
また､冷房･ドライ運転のときにルーバーを長時間下向きにしていると、ルーバーの表面に露が付き滴下することがありますのでご注意ください。

室内温度は適温に

冷やしすぎは健康によくありません。
また、電気のムダ使いにもなります。
特に身体のご不自由な方や乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方などがご使用の場合は、周囲の方が常に注意してあげてください。

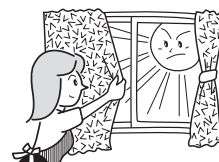
吸込口・吹出口をふさがない

エアコンの性能が低下したり、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

タイマーを有効に

おやすみ時やお出かけのとき、タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようにしましょう。電気のムダが省けます。

窓にはカーテンやブラインドを

カーテンやブラインドで熱のもれを防ぎましょう。直射日光を防ぐと省エネ効果があります。

12 エアコンの運転と性能について

ドライ運転の特性

●ドライ運転中は、リモコンの風量表示が「自動」となります。
室内ユニットの送風機は、室温により運転（微風運転）･停止をくり返します。

3分間保護について

●運転停止後すぐに再度運転/停止ボタンを押したときや、電源プラグを差し込んだ直後には、エアコンを保護するため、室外ユニットは約３分間経過してから運転を開始します。

エアコンの運転条件

冷房運転 ドライ運転	外気の温度/約21℃以上　43℃以下 部屋の温度/約21℃以上　32℃以下 部屋の湿度/80%以下 80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露が付き滴下することがあります。

この条件以外の温度で運転されますと保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

13 据え付け

⚠警告

**エアコンの据え付けや移動再設置には、専門の技術が必要です。
お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。
据付に不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。**

据え付け場所

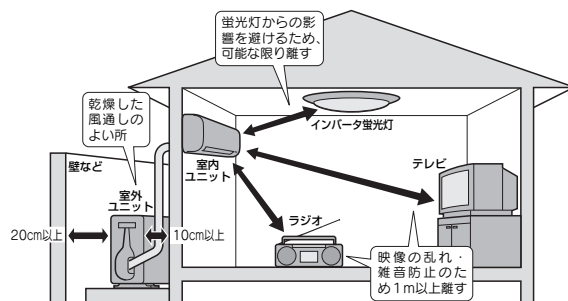
【このような場所への設置はさけてください。】

●可燃性のガスがもれる恐れのある場所
●ドレン水を円滑に排水できない場所
　•冷房・ドライ運転時は室内ユニットから水がでます。排水がうまくいかないと、室内ユニットから水もれするおそれがあります。
●油煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
●海岸地区のような塩分の多い場所
●温泉地のような硫化ガスの発生する場所
●テレビやラジオが1m以内、テレビのアンテナが3m以内にある場所

火災報知器が吹出口より 1.5m 以内にある場所

●動植物に直接風があたる場所
●吸込口や吹出口がふさがれる場所
●海岸地区やビルディング上階部など室外ユニットに常時強風のあたる場所
●業務用としての使用および車両、船舶など移動するもの

騒音にもご配慮を

●強度が十分で、騒音や振動が他へ伝わったり、増大しないような場所をお選びください。
●室外ユニットの吹出口の近くに障害物を置きますと、騒音増大のもとになることがあります。
●室外ユニットの吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
●エアコンをご使用中異常音がする場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

14 このようなときには

症	状	原因・処置方法
故障ではありません	冷房またはドライ運転開始時、吹出口から白い霧状の冷気が出る場合がある	●お部屋の空気が急に冷やされて白く見えることがあります。
	部屋が臭う	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためです。
	"シューシュー""ピシピシ"などの音がする	●シューシューと水の流れるような音は管の中を流れる冷媒の音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。
	室内ユニットから"ポコポコ"という音が発生したり、水もれがおきる	●高気密住宅で強力な換気扇などを使用した場合や、高層住宅など高所に据え付けた場合、ドレン水がスムーズに流れないために発生することがあります。 お買いあげの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
	エアコン背面に露が付く	●このエアコンは背面に付いた露をドレンパンに集めて排水する構造になっていますので、結露しても異常ではありません。
もう一度お調べください	運転しない	●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●リモコンの電池が切れていませんか。 ●電源プラグがはずれていませんか。
	よく冷えない	●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ●エアフィルターにほこりやゴミがつまっていませんか。 ●室外ユニットに常時強風があたっていませんか。 ●ルーバーが適正な位置になっていますか。 ●室温設定が適正な温度になっていますか。 ●風量設定が「微風」になっていませんか。 ●ドアや窓が開いていませんか。
停電のとき	運転中に停電したとき	●すべての運転を停止します。通電が再開すると、本体の運転ランプが点滅してお知らせします。運転をつづけたいときは、再度運転/停止ボタンを押してください。
	タイマーセット中に停電したとき	●すべての運転を停止し、タイマー予約は取り消しとなります。通電が再開すると、本体の運転ランプが点滅してお知らせします。通電再開後、再度設定してください。
運転中誤作動したとき	万一、カミナリ・カー無線などにより誤作動したとき	●コンセントから電源プラグを抜き、もう一度差し込みなおしてから、運転/停止ボタンを押しなおしてください。

⚠警告
エアコンが冷えない場合は、冷媒のもれが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

15 仕様

(50/60Hz)

型式			室内ユニット CS-229G	室外ユニット CO-229G
種類			冷房・ドライ専用形	
電源			単相 100V ⑪	
冷房	能力 (kW)		2.0 ／ 2.2	
	消費電力 (W)		550 ／ 605	
	エネルギー消費効率 (COP)		3.64 ／ 3.64	
	通年エネルギー消費効率 (APF)		3.4 ／ 3.4	
	運転電流 (A)		6.04 ／ 6.05	
	運転音 (dB)		38 ／ 37	44 ／ 45
	面積の目安 (m^2)	鉄筋アパート 南向き洋室	14 ／ 15	
		木造 南向き和室	9 ／ 10	
質量 (kg)			7.0	23.5
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)			260×798×167	535×690×250
付属品			リモコン・乾電池(単4形 2個)・その他	

●この仕様値は JIS 規格 (JIS C9612) にもとづいて表示してあります。
●エネルギー消費効率 (COP) の数値は、冷房運転のときの消費電力1kW あたりの冷房能力 (kW) を表示したものです。
●通年エネルギー消費効率 (APF) の数値は、1年間を通してある一定の条件の下にエアコンを運転したときの消費電力1kW あたりの冷房能力 (kW) を表したものです。
●この製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。
●長期間お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。リモコンで運転を「停止」していても約4W の電力を消費します。

16 修理・保証

■廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

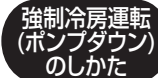
修理サービスについて

●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後９年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。くわしくはお買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。
●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際には、つぎの5点をはっきりとご連絡ください。
●型式（品番）
●お買いあげ日
} 保証書をごらんください。
●故障内容（表示部が点滅しているかを確認してください）
●ご住所・ご氏名・お電話番号
●訪問ご希望日

保証書について

このコロナルームエアコンには「保証書」が付いています。
●保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、必ずお受け取りください。万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたしますので、保証書記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
●保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
●このコロナルームエアコンの保証期間はお買いあげいただいた日から１年（ただし、冷却装置の保証期間は５年）です。
保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をごらんください。

ポンプダウン作業は「強制冷房運転（リモコンの風量設定ボタンを押したまま運転/停止ボタンを押す）」でおこなってください。

お客様ご相談窓口一覧表をごらんください。

17 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

■経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍におこなっています。

【製造年】（本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）

【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

【標準使用条件】日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧	定格表示電圧による
	周波数	定格表示周波数による
	冷房室内温度	27℃（乾球温度）
	冷房室内湿度	47%（湿球温度 19℃）
	冷房室外温度	35℃（乾球温度）
	冷房室外湿度	40%（湿球温度 24℃）
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	機器能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房　6月2日から9月21日までの112日間
	1日あたりの使用時間	冷房　9時間/日
	1年間の使用時間	冷房　1,008時間/年

■設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、左記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

ご注意

■設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
■設置状況や環境、使用頻度が左記の条件と異なる場合、または、本来の目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

お客様ご相談窓口一覧表

修理サービスや製品についてのご相談は機種名をご確認の上、
お買いあげの販売店または下記のご相談窓口にご依頼ください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、下記のお近くの窓口にご相談ください。
名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

●アフターサービスのお問い合わせは下記へどうぞ

コロナサービスセンター
フリーコール **0120-919-302**
（修理受付専用ダイヤル）
FAX 0120-919-322

携帯電話・PHS等からは最寄のサービスセンターへ直接おかけください。

地区	名称	所在地	〒	TEL	FAX
北海道地区	札幌支店	札幌市白石区平和通16丁目南1-19	〒003-0028	TEL(011)864−0440(代表)	FAX(011)863−3154
	札幌サービスセンター	札幌市白石区米里3条2丁目6-25	〒003-0873	TEL(011)879−2121(代表)	FAX(011)871−2000
	函館営業所	函館市西桔梗町21-2	〒041-0824	TEL(0138)48−6070(代表)	FAX(0138)48−6080
	旭川営業所	旭川市東旭川南1条2丁目2-5	〒078-8261	TEL(0166)37−2330(代表)	FAX(0166)37−2338
	帯広営業所	帯広市西18条北1丁目17-1	〒080-0048	TEL(0155)35−7518(代表)	FAX(0155)35−7510
	釧路営業所	釧路市花園町4-17	〒085-0038	TEL(0154)24−4191(代表)	FAX(0154)24−0451
	北見営業所	北見市美芳町9-1-30	〒090-0064	TEL(0157)26−2103(代表)	FAX(0157)26−2107
東北地区	青森支店	青森市古館1丁目12-38	〒030-0946	TEL(017)742−8255(代表)	FAX(017)742−8275
	青森サービスセンター	青森市古館1丁目12-38	〒030-0946	TEL(017)743−2971(代表)	FAX(017)743−1118
	秋田営業所	秋田市泉中央4丁目4-18	〒010-0917	TEL(018)864−5671(代表)	FAX(018)864−8468
	秋田サービスセンター	秋田市外旭川三千刈109-1	〒010-0802	TEL(018)864−5219(代表)	FAX(018)864−5760
	八戸営業所	八戸市売市4丁目4-7	〒031-0073	TEL(0178)24−5289(代表)	FAX(0178)45−4290
	八戸サービスセンター	八戸市売市4丁目4-7	〒031-0073	TEL(0178)47−6609(代表)	FAX(0178)71−1344
	弘前営業所	弘前市田園1-2-1	〒036-8086	TEL(0172)28−3910(代表)	FAX(0172)28−0191
	弘前サービスセンター	弘前市田園1-2-1	〒036-8086	TEL(0172)26−4770(代表)	FAX(0172)29−1133
	盛岡営業所	盛岡市門2-1-42	〒020-0823	TEL(019)622−4791(代表)	FAX(019)622−5244
	盛岡サービスセンター	盛岡市門2-1-42	〒020-0823	TEL(019)604−0281(代表)	FAX(019)604−0283
	水沢営業所	奥州市水沢区水沢工業団地4丁目79	〒023-0002	TEL(0197)22−4155(代表)	FAX(0197)22−4452
	仙台支店	仙台市宮城野区日ノ出町1-7-32	〒983-0035	TEL(022)235−3181(代表)	FAX(022)236−8810
	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区日ノ出町1-7-31	〒983-0035	TEL(022)783−1791(代表)	FAX(022)783−1792
	郡山営業所	郡山市亀田1-51-9	〒963-8033	TEL(024)938−2240(代表)	FAX(024)938−3021
	山形営業所	山形市東青田3-6-28	〒990-2423	TEL(023)642−3255(代表)	FAX(023)642−3254
	庄内営業所	酒田市錦町1-183-1	〒998-0103	TEL(0234)31−0571(代表)	FAX(0234)31−0581
関東地区	首都圏支店	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3927−1151(代表)	FAX(03)3927−1160
	首都圏サービスセンター	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3911−1131(代表)	FAX(03)3927−1130
	東京営業所	東京都北区豊島8-4-8	〒114-0003	TEL(03)3927−1152(代表)	FAX(03)3927−1160
	立川営業所	立川市高松町1-22-3	〒190-0011	TEL(042)519−5271(代表)	FAX(042)528−2382
	千葉営業所	松戸市高塚新田95-5	〒270-2222	TEL(047)312−8330(代表)	FAX(047)312−8338
	横浜営業所	横浜市戸塚区原宿4丁目7-13	〒245-0063	TEL(045)852−4008(代表)	FAX(045)852−5540
	甲府営業所	山梨県中巨摩郡昭和町西条2491-2	〒409-3866	TEL(055)268−1567(代表)	FAX(055)268−1569
	北関東支店	さいたま市北区宮原町1-674-2	〒331-0812	TEL(048)651−1722(代表)	FAX(048)651−6370
	さいたま営業所	さいたま市北区宮原町1-674-2	〒331-0812	TEL(048)651−1231(代表)	FAX(048)651−6370
	高崎営業所	高崎市問屋町西1-3-22	〒370-0007	TEL(027)361−4806(代表)	FAX(027)361−9139
	宇都宮営業所	宇都宮市簗瀬町2313	〒321-0933	TEL(028)632−5105(代表)	FAX(028)632−5205
	太田営業所	太田市高林東町2375	〒373-0825	TEL(0276)38−6571(代表)	FAX(0276)38−5508
	水戸営業所	水戸市笠原町653-2	〒310-0852	TEL(029)241−2172(代表)	FAX(029)241−4268
	つくば営業所	つくば市谷田部6788-19	〒305-0861	TEL(029)839−5325(代表)	FAX(029)836−1913
信越・北陸地区	新潟支店	三条市曲渕3-2-15	〒955-0864	TEL(0256)32−2126(代表)	FAX(0256)35−8519
	三条サービスセンター	三条市曲渕3-2-15	〒955-0864	TEL(0256)32−2129(代表)	FAX(0256)32−2137
	新潟東営業所	新潟市東区江南1-6-41	〒950-0855	TEL(025)286−9131(代表)	FAX(025)286−3313
	長野営業所	長野市大豆島5312	〒381-0022	TEL(026)221−5111(代表)	FAX(026)221−0039
	松本営業所	松本市笹賀大久保原7852	〒399-0033	TEL(0263)26−0051(代表)	FAX(0263)25−9961
	金沢支店	金沢市駅西新町1-1-25	〒920-0027	TEL(076)260−0567(代表)	FAX(076)260−0775
	金沢サービスセンター	金沢市駅西新町1-1-25	〒920-0027	TEL(076)260−0038(代表)	FAX(076)260−0738
	富山営業所	富山市田中町2-3-15	〒930-0985	TEL(076)444−0567(代表)	FAX(076)444−0611
	福井営業所	福井市和田東1-607	〒918-8237	TEL(0776)23−0567(代表)	FAX(0776)23−0580
東海地区	名古屋支店	名古屋市熱田区桜田町16-11	〒456-0004	TEL(052)746−6600(代表)	FAX(052)884−6551
	名古屋サービスセンター	名古屋市熱田区桜田町16-11	〒456-0004	TEL(052)746−6603(代表)	FAX(052)884−6554
	静岡営業所	静岡市駿河区高松2-15-30	〒422-8034	TEL(054)238−0005(代表)	FAX(054)238−0006
	岐阜営業所	岐阜市六条南2-7-8	〒500-8358	TEL(058)268−7555(代表)	FAX(058)268−7550
	津営業所	津市高茶屋3-29-38	〒514-0819	TEL(059)234−8471(代表)	FAX(059)234−8472
	沼津営業所	沼津市西椎路888-1	〒410-0303	TEL(055)968−6210(代表)	FAX(055)968−6212
近畿・四国地区	大阪支店	吹田市南金田1-8-47	〒564-0044	TEL(06)6380−2111(代表)	FAX(06)6386−7262
	大阪サービスセンター	吹田市南金田1-8-47	〒564-0044	TEL(06)6386−5670(代表)	FAX(06)6386−5588
	高松営業所	高松市今里町1-8-5	〒760-0078	TEL(087)835−1711(代表)	FAX(087)835−0160
	京都営業所	京都市伏見区竹田段ノ川原町70-1	〒612-8414	TEL(075)643−2002(代表)	FAX(075)643−0870
	神戸営業所	神戸市西区枝吉5-132	〒651-2133	TEL(078)922−2431(代表)	FAX(078)922−2438
	彦根営業所	彦根市正法寺町南出78	〒522-0024	TEL(0749)24−6239(代表)	FAX(0749)26−2116
	福知山営業所	福知山市荒河東町68	〒620-0061	TEL(0773)22−0827(代表)	FAX(0773)23−7592
中国地区	広島支店	広島市安佐南区祇園3-27-20	〒731-0138	TEL(082)871−3310(代表)	FAX(082)871−3306
	広島サービスセンター	広島市安佐南区祇園3-27-20	〒731-0138	TEL(082)871−3315(代表)	FAX(082)871−0272
	岡山営業所	岡山市北区辰巳35-103	〒700-0976	TEL(086)243−7751(代表)	FAX(086)243−7191
	米子営業所	米子市目久美町235-1	〒683-0035	TEL(0859)33−8157(代表)	FAX(0859)23−0709
	徳山営業所	周南市徳山字一ノ井手5631-4	〒745-0882	TEL(0834)22−5567(代表)	FAX(0834)22−5589
九州地区	福岡支店	福岡市博多区東比恵2-2-40	〒812-0007	TEL(092)474−5771(代表)	FAX(092)474−5775
	福岡サービスセンター	福岡市博多区東比恵2-2-40	〒812-0007	TEL(092)474−6001(代表)	FAX(092)474−6414
	北九州営業所	北九州市小倉北区愛宕2-6-4	〒803-0828	TEL(093)592−8611(代表)	FAX(093)592−8666
	鹿児島営業所	鹿児島市田上7-16-5	〒890-0034	TEL(099)281−1321(代表)	FAX(099)281−1252
	熊本営業所	熊本市尾ノ上1-11-12	〒862-0913	TEL(096)367−7361(代表)	FAX(096)369−6323
	長崎営業所	長崎県西彼杵郡時津町左底郷浜田74-1	〒851-2106	TEL(095)882−7710(代表)	FAX(095)882−7767
	宮崎営業所	宮崎市霧島3-59-2	〒880-0032	TEL(0985)29−1680(代表)	FAX(0985)25−0685
	大分営業所	大分市三佐1-19-7	〒870-0108	TEL(097)523−5161(代表)	FAX(097)523−5162
沖縄地区	沖縄営業所	宜野湾市宇地泊738 シーサイド・パーク102	〒901-2227	TEL(098)897−5677(代表)	FAX(098)897−5679

27039002

本社・工場	三条市東新保7-7	〒955-8510	TEL(0256)32−2111(大代表)
柏崎工場	柏崎市宝町2-58	〒945-0817	TEL(0257)23−5175(代表)
長岡工場	長岡市下条町倉ノ浦1069	〒940-1146	TEL(0258)22−2121(代表)

点検整備のおすすめ

●エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。エアコンを長持ちさせるために、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
●エアコン内部のクリーニングは、お買いあげの販売店へご相談ください。お客様自身で実施されますと故障の原因となる可能性があります。
●点検整備は、お買いあげの販売店またはお近くのコロナお客様ご相談窓口にご相談ください。

愛情点検　**長年ご使用のエアコンの点検を!**

●エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。

このような症状はありませんか	症状	ご使用中止	対応
	■電源コードやプラグが異常に熱い ■こげくさい臭いがする ■室内ユニットから水もれがする ■運転音が異常に高くなる ■電源プラグやコンセントが変色している ■ヒューズやブレーカーがひんぱんに切れる ■架台や吊り下げなど取付部品が腐食、ゆるんでいる ■本体のスイッチやリモコンの操作が不確実 ■その他の異常や故障がある		故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。 点検・修理について詳しいことはお買いあげの販売店にご相談ください。

株式会社コロナ

131WA2136-0 1 2 3 dsp 21